

# 事業概要説明シート(4)

## 【1 事業概要】

事務事業名	金沢ボランティア大学校運営費補助	担当課	市民協働推進課
根拠法令等	—	事業期間	平成 6 年度～( 22 年目)

■豊かで文化的な市民生活、活力ある地域社会づくりに寄与することを目指し、多様なボランティア活動に対応できる人材を養成するとともに、ボランティア活動を通じて自己の向上を図る人々を支援することを目的としている公益社団法人金沢ボランティア大学校に対し、運営費を支援する。

### ○事業詳細

#### 【金沢ボランティア大学校の事業概要】

- ①講座開設事業
- ②ボランティア一般講座
- ③ボランティア活動の支援

#### ※公益財団法人ボランティア大学校事業費内訳

科目		H28予算額(万円)	備考
収入	市補助金	2,141.7	
	受講費等	161.6	
	合計	2,303.3	
支出	講座開設費	295.5	長期講座
	ボランティア教養講座費	43.0	市民フォーラム 等
	ボランティア活動支援事業費	68.7	
	人件費	1,066.7	学習指導員等
	管理費	829.4	事務局人件費、理事会費 等
合計		2,303.3	

#### 【長期講座について（平成27年度実績）】

- ・募集対象 金沢市及び金沢市近郊在住の満18歳以上の方
- ・募集講座 8コース（文化、傾聴・福祉、まちづくり、歴史遺産、国際交流、障害福祉、観光、環境）
- ・募集定員 各コース35人（外国語特別枠として定員外で若干名募集）
- ・受講期間 平成27年5月16日～平成28年2月27日 各コース全24回
- ・受講費用 資料代実費相当として5,000円

#### 【長期講座応募実績】

各コース定員 35人

コース	開催曜日 [H27実績より]	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
① 文 化	火曜日 (13:30～15:00)	46 人	55 人	54 人	50 人	50 人
② 傾聴・福祉	水曜日 (13:30～15:00)	33 人	27 人	53 人	40 人	45 人
③ まちづくり	水曜日 (19:00～20:30)	-	24 人	14 人	23 人	19 人
④ 歴 史 遺 産	木曜日 (13:30～15:00)	94 人	84 人	76 人	74 人	96 人
⑤ 国 際 交 流	木曜日 (19:00～20:30)	24 人	17 人	32 人	31 人	52 人
⑥ 障 害 福 祉	金曜日 (13:30～15:00)	19 人	11 人	16 人	13 人	18 人
⑦ 観 光	土曜日 (10:00～11:30)	78 人	93 人	87 人	74 人	88 人
⑧ 環 境	土曜日 (13:30～15:00)	40 人	19 人	28 人	28 人	33 人
合計		334 人	330 人	360 人	333 人	401 人
( )は入学者の内数		(244 人)	(248 人)	(249 人)	(242 人)	(288 人)

※応募者数の網掛は定員を下回っているコース

※まちづくりコースは平成25年度より開設

事業内容

## 【2 事業費および実績】

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度 (予算)
事業費	万円 2,046.9	万円 1,995.6	万円 2,144.6	万円 2,082.6	万円 2,141.7
指 講座及びセミナー等参加者数	391 人	484 人	625 人	437 人	—
標 長期講座の修了者数	197 人	205 人	199 人	192 人	—

## 【3 市の評価】

一次評価 (担当課評価)	今後の方向性	継続	見直し、廃止の理由	—
	協働のまちづくりを進めていく上で、ボランティアは必要不可欠な要素の一つであり、ボランティアの人材育成を行う機関は必要である。			
二次評価	今後の方向性	見直し	見直し、廃止の理由	内容見直し
	(こんなふうに見直していきます)			
	定員を大きく下回るコースがあることから、受講後の活動内容を明確に示すとともに、修了生の活動実績も踏まえた上で、より効果的な内容に見直す必要がある。また、市民活動サポートセンター※の開設を見据え、センターとの事業連携についても今後検討する必要がある。			
※市民活動サポートセンターとは NPOなどの結成や運営支援を行う「育成機能」や、町会や市民活動団体、ボランティアの交流や連携を図る「コーディネート機能」、国内外の市民活動を紹介する「情報提供機能」の3つを柱として、市民活動やコミュニティの活性化を推進する組織。平成30年度の開設をめざし、現在、具現化策を検討中。				